

# つなぐ



袋井特別支援学校  
支援連携課便り ③  
令和7年12月23日

吹き抜ける風が冷たくなり、冬の深まりを感じる今日この頃、本年も残すところわずかとなりました。11月に行われた光る子まつりでは、保護者の皆様、地域の皆様など、たくさんの方に来校いただき、子どもたちの「光る姿」を見ていただくことができました。

「つなぐ」第3号は、本年度の交流及び共同学習の様子や地域の方々とのかかわりについてお知らせします。

## 交流及び共同学習



### 小学部

### 学校間交流

#### 1年生

高南小学校の1年生と一緒に、光る子音頭を踊ったり、提灯を作ったりしました。



#### 2年生

高南小学校の2年生と一緒に、玉入れをしました。



#### 3年生

袋井南小学校の3年生と一緒に光る子音頭を踊り、リコーダーの演奏を聴きました。



#### 4年生

高南小学校の4年生を、自分たちで作ったゲームコーナーで遊んだり、校内見学をしたりしました。



#### 5年生

浅羽北小学校の4年生を、自分たちで作ったゲームコーナーに招待しました。



#### 6年生

高南小学校の6年生とじゃんけん列車をしたり、クイズに答えたりしました。



## 中学部

## 学校間交流

10月には、袋井南中学校の生徒が本校に来て、中学部の生徒と交流しました。各クラスと数名の袋井南中学校の生徒が自己紹介をし合った後、学年に分かれてレクリエーションを行いました。交流の終わりには双方の学校の生徒から、「もっと時間が欲しかった。」「また来たい。」「また来て欲しい。」との声が聞かれました。



10月には本校の1・3年生が南中学校を訪問し、合唱コンクールの中間発表会で2年生の合唱を鑑賞しました。交流前には「楽しみだな。」、交流後には「歌声がきれいだった。」という声が聞かれました。



## 高等部

## 学校間交流

6月に交流授業を行いました。袋井高校の美術部に下絵を描いてもらい、高等部1年生が袋井をテーマにしたパーツを作り、一緒に貼りました。美術部と一緒に書道部員にも来てもらい、高等部1年生が「光る子」の文字を覚えてもらいながら書くことで、すてきな合同作品を完成させることができました。



1月に予定していた袋井商業高校吹奏楽部の演奏会は、感染症が流行していたため、中止になりました。

高等部の製品は、5月の袋井高校文化祭と12月の袋井商業高校ショップで、間接交流として展示させていただきました。





## 「交流籍」を活用した交流及び共同学習



「交流籍」を活用した交流及び共同学習の実施数、活動内容、保護者や交流籍校担任の感想をお伝えします。来年度、交流を考えている保護者の方は、ぜひご検討下さい。

市町別実施児童生徒数					
	磐田市	袋井市	森町	掛川市	合計
小学部	16	19	4	1	40
中学部	6	2	0	1	9
合計	22	21	4	2	48

市町別実績学校数					
	磐田市	袋井市	森町	掛川市	合計
小学部	10	9	2	1	22
中学部	4	2	0	1	7
合計	14	11	2	2	29

### 【活動内容】

自己紹介では、好きなこと、住んでいる場所、好きなキャラクター、頑張っている学習の紹介をしました。交流回数が多い児童生徒は、自己紹介クイズを交流籍校児童生徒に出し、盛り上がっていました。

一緒に体を動かすレクリエーションに取り組むことで、自然と仲良くなる姿が見られました。『なんでもバスケット』『宝探し』『じゃんけん列車』などの活動に取り組みました。



### 【保護者の感想】



毎年参加させていただいています。毎年行くことで、お互いが歩み寄れていると感じます。

### 【交流籍校担任の感想】



交流籍児童生徒も交流できることを心待ちにしていました。交流中も友達と関わる様子がたくさん見られ、お互いにとって楽しく有意義な時間だったと思います。

## 地域資源を生かした学習活動



学校・家庭・地域が連携・協働し、社会全体で学校や児童生徒の成長を支える取り組みについては、「つなぐ第2号」でご紹介しました。地域の屋台引き回しへの参加、にじいろとの交流、あえるもん、きぼう館、東海アクリス専門学校、ノブレスパルクの無印良品との取り組みの写真を掲載します。

